



11月さんともめ

2023年11月1日発行 第252号

Instagram @santome.tokorozawa



ホームページ <https://santome.mcp-saitamamawest.jp/>

メールアドレス rk-santome@mcp-saitama.or.jp

老人保健施設さんともめ

TEL 04(2942)3202

FAX 04(2942)3235

発行責任者 増戸 強
(介護長)

総合防災訓練を行いました

9月27日(水)に消防署(東消防署富岡分署)立ち会いのもと、防災訓練を行いました。防災訓練の内容は、職員による消防署への通報訓練と職員と利用者による避難訓練、職員の水消火器を使用した消火訓練を行いました。

さんともめの参加人数は職員16名、利用者4名で、皆さん真剣に取り組まれていました。訓練後に消防署の方からいろいろなアドバイスや消火設備の説明をして頂き、今後の防災に対する意識をさらに高めることができました。

防災委員長 三好朝海

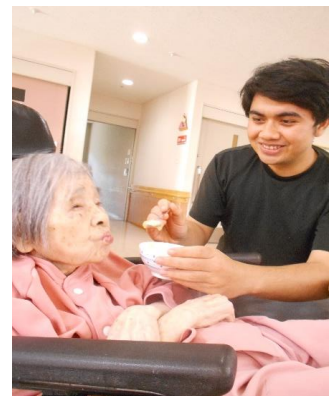


特定技能・技能実習生のその後の成長記録 パートⅡ

特定技能2年目 ドニさん (インドネシア)

利用者様と共に施設内の日々を過ごし、日本語能力を向上させながら、介護の専門知識を高め、利用者様の健康と幸福に貢献できるよう心がけています。

利用者様がお困りの際に即座にサポートできるよう、日々の学習と実践に努力しています。同時に、利用者様の趣味ややりたいことに合わせて、レクリエーションやケアも提供し、交流を通じて共に成長することを大切に考えています。



技能実習1年目 ダオさん (ベトナム)

日本の料理は種類がたくさんあり、ベトナムとは料理が違うのでいろいろな料理を食べて体験したいです。例えば、お寿司やお好み焼き、たこ焼き、漬物とかを食べてみたいです。

日本の有名な風景やテーマパークにも行ってみたいです。京都の金閣寺やスカイツリーを間近で観てみたい。いろいろなことを体験していきたいです。

私の祖母は、93歳になります。さんともめの利用者様も祖母と同じ年の方が多いので利用者様と関わる時に祖母を思い出します。その時に、幸せな気持ちになります。これから、安全安心の介護方法を勉強していきたいです。



川崎医療生活協同組合

介護老人保健施設 樹の丘「業務交流」

7月下旬に介護老人保健施設 樹の丘の職員(管理職・リハビリ・事務職・介護職)がさんとめに見学こられ、職種ごとの悩みを交流しました。

9/29に相談員島田、リハビリ中島・本田、看護菅野、介護井口・増戸の6人で樹の丘にいきました。さんとめと同じように実施しているデイ、入所、訪問リハビリそれぞれの業務での困りごとについて交流を行いました。

研修後、早速リハビリ部会で話し合いで、樹の丘で学んできたように利用者担当制を振り返りをした結果、リハビリ職員誰でもデイ、入所、訪問リハビリを行える仕組み変更した。また時間帯により、入所フロア担当のリハビリスタッフがデイを手伝うなど、業務の見える化が進んでいます。さんとめでも各担当フロアの業務が見える化し、フロアをこえて業務を連携していく必要があると感じました。

リハビリ副主任 中島 元



「2階」 職員も一緒に楽しみながら暮らす



9月のある日 ………。

職員と一緒にボードゲームや玉入れ、南瓜のおやつ作り、天気が良いので外で気分転換、喉が渴いたのでトマトジュースを飲んで一息。なんでもない日常。

ゲームや運動を通じて、他の利用者さん・職員と交流する機会を生み出すことも高齢者レクリエーションの大きな役割になります。

高齢者レクリエーションによって、コミュニケーションの楽しさを思い出すことは、社会性の向上や孤独感の減少だけでなく、生活への張り合いや生きがいにも結びつくことでしょう。2階介護職員一同

”正面玄関の飾り”

11月のディスプレイは実りの秋をイメージして作りました。

紅葉のもみじ、すすき、松ぼっくり

豊作のお米(白い柿ピーに見えちゃう☺)、秋の雰囲気を感じていただけたら嬉しいです是非見に来てください。

事務 塚田久美子

